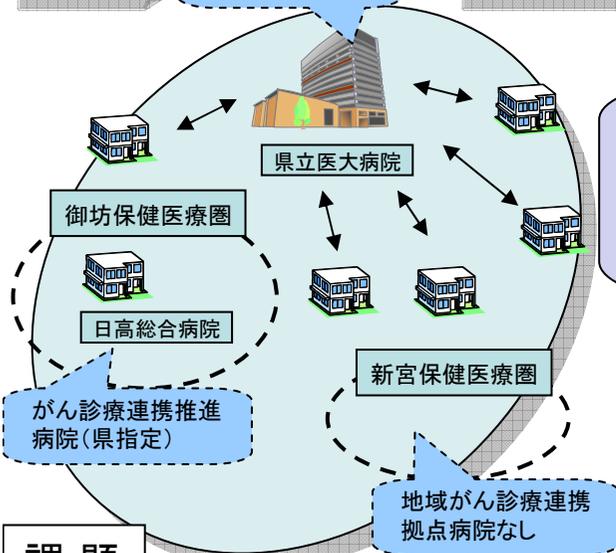


# 和歌山県地域医療再生計画(がん診療体制の強化)

## 現状

県がん診療連携拠点病院



## 課題

- がん死亡率が全国的にみて高い水準が続いている(平成21年75歳未満年齢調整死亡率が全国ワースト9位)
- 県がん診療連携拠点病院である県立医大に患者が集中。現行の設備では、質・量とも十分な対応が困難である。
- がん診療連携拠点病院が整備されていない二次医療圏があるなど、がん診療体制の均てん化が図られていない
- がん検診の強化や医療連携の推進など地域におけるがん対策を強化する必要がある。

## 実施後

### ●がんに対する診療機能の充実・強化

#### 県立医大病院

県がん診療連携拠点病院の充実  
 ・IMRT(強度変調放射線治療)の実施  
 ・手術室、内視鏡センター、化学療法センターの拡充

#### 日赤医療センター

・非血縁者間末梢血幹細胞採取・移植診療科認定施設の整備

#### がん診療連携協議会(県立医大)

- ・地域連携クリティカルパス(5大がん)の推進
- ・地域連携・相談支援部会を始め、4つの部会を設置

#### 地域がん登録の推進

- ・県がん対策推進委員会に地域がん登録運営部会を設置
- ・県立医大病院に地域がん登録事業を委託

### ●がん診療体制の均てん化

御坊保健医療圏

日高総合病院

新宮保健医療圏



#### 国立和歌山病院

・急増する放射線治療患者に対応するため、高性能リニアックを整備

#### がん診療連携推進病院の指定に向けた体制整備

- ・外来化学療法室の新設
- ・高性能リニアックの整備
- ・がん診療体制充実のための医療機器整備

### ●がん予防、医療連携の推進



#### がん検診の推進

・検診率向上のため、胸部・胃部デジタルX線検診車を整備

#### 医科と歯科の連携推進

・がん診療連携拠点病院と歯科診療所との連携を推進(県歯科医師会)

# 和歌山県地域医療再生計画(災害医療対策の推進)

現状

実施後



## ●災害時の病院機能維持対策の強化

### 県立医大病院

県総合災害医療センターである医大病院の津波対策をはじめとする災害時の病院機能維持対策を実施

### 病院の室内対策

災害時に備え、医療機器等の転倒防止等の室内対策を推進

### 高野町立高野山総合診療所

・建物耐震化(改修)

### 那智勝浦町立温泉病院

・建物耐震化(新築移転)

## ●災害時の医療体制の充実・強化

### 南紀白浜空港に設置する臨時医療施設(SCU)の資機材整備

・搬送用人工呼吸器、搬送用モニター、酸素ボンベ など



臨時医療施設(SCU)

県・保健所

医師会・病院協会・歯科医師会  
薬剤師会・看護協会

### 災害時通信手段の確保

衛星携帯電話の整備



薬剤師会

### 災害時医薬品の確保

災害対応医薬品供給車両の整備



課題

○想定を超える地震、津波の発生も懸念されるため、災害拠点病院等における病院機能維持対策の更なる強化が必要

○災害時に重症患者を県外に搬送する広域搬送拠点となる南紀白浜空港に設置する臨時医療施設(SCU)の整備が必要

○災害時における各関係機関(病院・医師会等)との連携体制の確立が必要

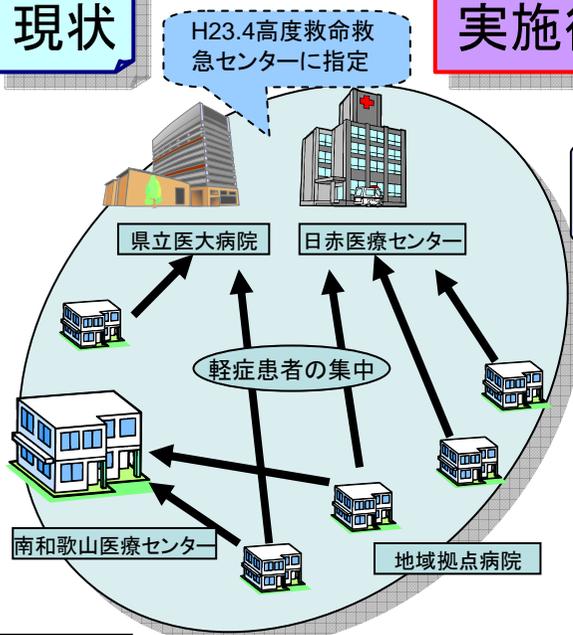
### 災害拠点病院等の充実・強化

・DMATチームの資機材整備  
・医薬品等の備蓄の充実



# 和歌山県地域医療再生計画(救急医療体制の充実)

## 現状



## 実施後

●高度救命救急センターを中心とした三次救急医療施設の機能拡充

県立医大病院【高度】  
・ハイブリッド型手術室の整備

日赤医療センター【高度】  
・救命救急センターの充実  
・第1種感染症病床の設置

南和歌山医療センター  
・高機能MRI等の整備

ドクターカーの整備促進

・三次救急医療施設の診療機能の拡充  
・救急医療機関相互の機能分担、連携の促進

連携

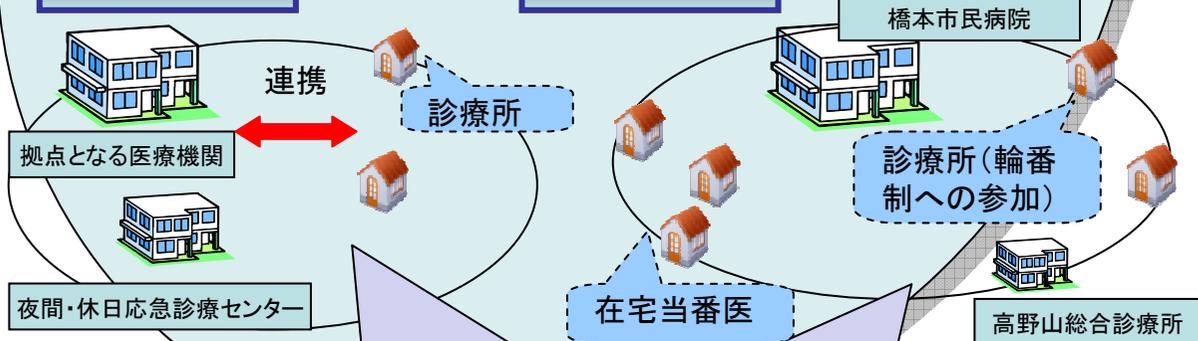
●地域における救急医療体制の充実

## 課題

- 高度救命救急センターなど三次救急施設の診療機能の拡充
- 医師不足により、中核的病院の医療機能の維持が困難
- 医師不足により、医療機関相互の機能分担、連携確保が不十分
- 救急車搬送が主となっている地域においても、ドクターヘリと同等の機能を有する搬送手段を整備する必要

### 和歌山医療圏

### 橋本医療圏

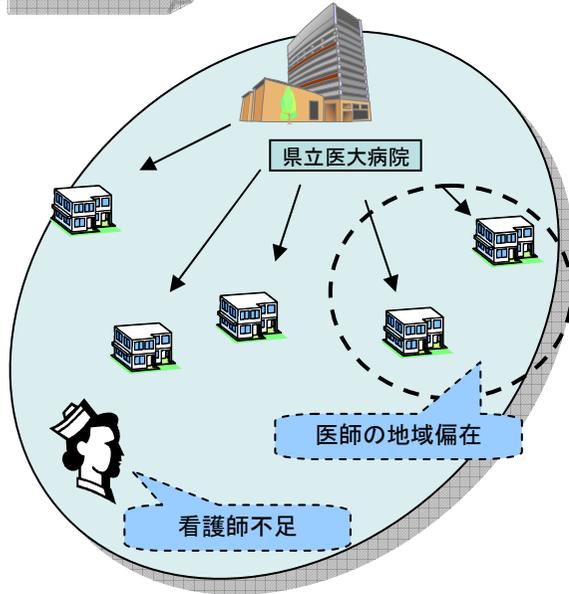


・地域の拠点となる二次救急医療機関と開業医との連携  
・和歌山市夜間・休日応急診療センターの機能強化  
・看護師による電話相談新設

・病院群輪番制を有床診療所が応援  
・24時間訪問看護ステーションと在宅当番医との連携  
・高野山総合診療所の救急医療体制堅持

# 和歌山県地域医療再生計画(医療従事者の確保・支援)

## 現状



## 課題

- 和歌山市内に54%の医師が集中しており、特に紀南地域で医師の確保が困難(医師の地域偏在)
- 県立医大の県民医療枠・地域医療枠等、医師のキャリア形成のための環境づくり
- 慢性的な看護師不足  
※平成27年末で充足率98%  
「第七次看護職員需給見通し」

## 実施後

